

北海道健康増進計画「すこやか北海道21」の最終評価（素案）

「すこやか北海道21」（計画期間：平成25年度～令和5年度（令和3年度に1年の延長決定））では、14領域46項目の指標を設定し、評価前年度に実施する「健康づくり道民調査」及び「道民歯科保健実態調査」や評価直近の各種統計データを基に評価を行います。  
最終評価では、「目標値に達した」、「改善傾向」、「悪化なし」、「悪化傾向」、「評価困難」の5分類で整理しています。

	中間評価時				最終評価			
	全体	割合	全体 (再掲除く)	割合	全体 (再掲除く)	割合	全体 (再掲除く)	割合
目標値に達した	4	7.1%	4	8.5%	2	3.6%	2	4.3%
改善傾向	30	53.6%	24	51.1%	33	60.0%	25	54.3%
変化なし	9	16.1%	7	14.9%	5	9.1%	5	10.9%
悪化傾向	7	12.5%	7	14.9%	8	14.5%	7	15.2%
評価困難	6	10.7%	5	10.6%	7	12.7%	7	15.2%
合計	56	100.0%	47	100.0%	55	100.0%	46	100.0%

※ 男女で評価が異なるものについては、注釈を加えた。

オレンジ：各種関連計画と整合性をとる項目（11項目）

水色：再掲（9項目）

分類	指標NO.	指標名	計画策定時		中間評価時		最終評価時		目標値		目標値設定の考え方	出典			
			時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化			時点	新目標値	旧目標値
1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	がん	75歳未満のがんの年齢調整死亡率 (10万人当たり)	H22	男性120.4 女性67.0	H27	男性108.5 女性66.4	改善傾向	R3	男性95.6 女性65.8	改善傾向 (※男性は目標達成)	H35 (R5)	全国平均値 参考(498調査値) 男性55.8以下 女性58.0以下	男性105.7以下 女性55.3以下 (H29)	がん対策推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】	人口動態統計調査（厚生労働省） 国立研究開発法人国立がん研究センター がん情報サービス
			成人の喫煙率	H22	24.8% 男性35.0% 女性16.2%	H28	24.7% 男性34.6% 女性16.1%	変化なし	R4	20.1% 男性28.1% 女性13.2%	改善傾向	H34 (R4)	12.0%以下	同左	国と同様の値を設定。 国民生活基礎調査（厚生労働省）
			がん検診の受診率（40歳以上） ア 胃がん検診 イ 肺がん検診 ウ 大腸がん検診 エ 子宮頸がん検診（20歳以上） オ 乳がん検診	H22	26.8% 18.7% 21.5% 30.0% 28.0%	H28	35.0% 36.4% 34.1% 33.3% 31.2%	改善傾向	R4	31.8% 35.7% 33.4% 33.2% 28.3%	改善傾向 (※子宮頸がん検診のみ悪化傾向)	H35 (R5)	50.0%以上	50.0%以上（H29） ※肺がん、胃がんについては当面は40%以上	がん対策推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】

分類	指標 No.	指標名	計画策定時				最終評価時				目標値		目標値設定の考え方	出典			
			時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化	時点	新目標値			旧目標値		
1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底 (1) 各種検診実施	4	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (10万人当たり) 急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 (10万人当たり)	H22	脳血管疾患 男性47.1 女性25.2 急性心筋梗塞 男性21.5 女性9.2	H27	脳血管疾患 男性34.7 女性21.0 急性心筋梗塞 男性14.5 女性5.5	目標値に 達した	H27	脳血管疾患 男性34.7 女性21.0 急性心筋梗塞 男性14.5 女性5.5	改善傾向 (評価値の更新なし)	H34 (R4)	脳血管疾患 男性32.0以下 女性20.1以下 急性心筋梗塞 男性13.5以下 女性5.2以下	脳血管疾患 男性39.5以下 女性23.1以下 急性心筋梗塞 男性18.5以下 女性8.2以下	【目標値を更新】 目標値に達したため、国と同様減少率を用い、計画期間5年を加味し設定。 【目標値を更新】 減少率 脳血管疾患 男性8.0% 女性4.2% 急性心筋梗塞 男性6.9% 女性5.2% なお、急性心筋梗塞の減少率は、脳血管疾患の減少率を踏まえ設定。	国と高齢者統計調査(厚生労働省)		
			5	高血圧の改善(40~89歳) (収縮期血圧の平均値) (血圧の改善者含む)	H23	男性136mmHg 女性134mmHg	H28	男性136mmHg 女性130mmHg ※参考 (H28NDBデータ) 収縮期血圧の平均値 男性127mmHg 女性126mmHg	改善傾向*	R2	●収縮期血圧の平均値 男性125mmHg 女性124mmHg ※1	評価困難 (※対象年齢が異なる 40~89歳 40~74歳)	H34 (R4)	男性 134mmHg以下 女性 128mmHg以下	男性 134mmHg以下 女性 130mmHg以下	国と同様の減少率(現状値4mmHg)を用い設定。 女性のみ目標値を達成したため、計画期間を加味し現状値2mmHgにて設定。 【女性のみ目標値を更新】	健康づくり国民調査(身体状況調査) NDBアンケート
					H23	男性47.0% 女性37.7%	H28	男性58.6% 女性42.1% ※参考 (H28NDBデータ) ●降圧剤服用者 男性22.6% 女性17.8% ●収縮期140mmHg以上 男性20.7% 女性18.0% ●拡張期90mmHg以上 男性16.8% 女性16.8% ※1	悪化傾向*	R2	●降圧剤服用者 男性24.9% 女性18.2% ●収縮期140mmHg以上 男性23.8% 女性17.5% ●拡張期90mmHg以上 男性19.0% 女性9.9% ※1	評価困難	H34 (R4)	男性 40.0%以下 女性 30.5%以下	同左	正常高血圧者と同様の減少率を用い設定。 減少率 男性7.0ポイント減少 女性7.2ポイント減少	健康づくり国民調査(身体状況調査) NDBアンケート
	6	正常高血圧者の割合(40~74歳) (収縮期130mmHg以上140mmHg未満または拡張期85mmHg以上90mmHg未満の者で降圧剤服用者を除く)	H23	男性23.4% 女性21.4%	H28	男性22.8% 女性18.3% ※参考(H28) NDBデータ ●収縮期130~140mmHg 男性19.6% 女性15.7% ●拡張期85~90mmHg 男性11.9% 女性7.0% ※1	変化なし	R2	●収縮期130~140mmHg 男性20.7% 女性16.4% ●拡張期85~90mmHg 男性12.7% 女性7.9% ※1	評価困難	H34 (R4)	男性 16.4%以下 女性 14.2%以下	同左	これまでの計画(H24)の「高血圧予備群」と概念が同様であるため、目標値を踏襲し設定。	健康づくり国民調査(身体状況調査) NDBアンケート		
			7		H23		H28		R2		H34 (R4)						

分類	指標 No.	指標名	計画策定時			中間評価時			最終評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典		
			時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化	時点	新目標値	旧目標値				
1	8	脂質異常症の者の割合 (40~74歳) (総コレステロール240mg/dl以上の者の割合) LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合	H23	男性13.5% 女性24.0% 男性9.6% 女性12.6%	H28	男性 9.7% 女性 21.0% 男性 5.7% 女性 9.2% ※参考(128) NDB子一々 ●LDLコレステロール 男性 13.0% 女性 13.3% ●HDLコレステロール 男性 8.0% 女性 1.3%	改善傾向* ※女性(DL)は変化なし	R2	●LDLコレステロール 男性 14.2% 女性 14.3% ●HDLコレステロール 男性 7.2% 女性 1.2% ※1	評価困難 (※対象年齢が異なる 40~74歳)	H34 (R4)	男性 10.0%以下 女性 18.0%以下 男性7.2%以下 女性9.5%以下	同左	国と同様の減少率(現状値の25%)を用い設定。	健康づくり委員調査 (身体状況調査) NDBアンケート		
			H20	該当者14.6% 子集計12.9%	H27	該当者15.3% 子集計12.1%	改善傾向*	R3	該当者17.8% 子集計12.6%	悪化傾向	H35 (R5)	H20年度と比較し 28.0%減	同左	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)か らの推計		
			H22	32.6%	H27	39.3%	改善傾向*	R3	45.7%	改善傾向	H35 (R5)	70.0%以上	69.0%以上	医療適正化計画と調和を図り 【目標値を更新】 設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)		
			H22	12.0%	H27	13.5%	改善傾向*	R3	18.4%	改善傾向	H35 (R5)	45.0%以上	同左	医療適正化計画と調和を図り 設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)		
			9	特定健康診査対象者の割合の減少率 (メタボリックシンドローム 該当者及び子集計) (40~74歳)	H20	該当者14.6% 子集計12.9%	H27	該当者15.3% 子集計12.1%	改善傾向*	R3	該当者17.8% 子集計12.6%	悪化傾向	H35 (R5)	H20年度と比較し 28.0%減	同左	医療適正化計画と調和を図り 設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)か らの推計
			10	特定健康診査実施率 (40~74歳)	H22	32.6%	H27	39.3%	改善傾向*	R3	45.7%	改善傾向	H35 (R5)	70.0%以上	69.0%以上	医療適正化計画と調和を図り 【目標値を更新】 設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)
			11	特定保健指導実施率 (40~74歳)	H22	12.0%	H27	13.5%	改善傾向*	R3	18.4%	改善傾向	H35 (R5)	45.0%以上	同左	医療適正化計画と調和を図り 設定。	特定健康診査・特定保健指導実施報告アンケート (厚生労働省提供)

分類	指標 No.	指標名	計画策定時			中間評価時			最終評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	新目標値		
1 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底	12	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数	H22	830人	目標値に達した	H27	688人	R3	662人	改善傾向	H34 (R4)	660人以下	760人以下	目標値に達したため国と同様、糖尿病腎症の発症予防に注力し、透析導入患者数を削減する。【目標値を更新】	社団法人日本透析医学会「我が国の慢性透析療法の実況」
			H23	59.6%		H28	59.8%	R4	63.2%	改善傾向	H34 (R4)	64.0%以上	同左	現状値の8.0%増加を目標に設定。	健康づくり市民調査(身体状況調査)
	13	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(40~74歳)	H22	1.09%	目標値に達した	H28	0.92%	R2	1.02%	変化なし	H34 (R4)	0.80%以下	0.93%以下	目標値に達したため国と同様の減少率(現状値の15.0%)を用い、計画期間9年を加味して「1.5%」で設定。【目標値を更新】	特定健康診査・特定保健指導実績報告データベース(厚生労働省提供)(NDB)
			H23	59.6%		H28	59.8%	R4	63.2%	改善傾向	H34 (R4)	64.0%以上	同左	現状の増加率を半減させることを目標値とする。女性(6年)で男性4.9%。女性1.9%。	健康づくり市民調査(身体状況調査)健康意識調査
	14	(HbA1cがNGSP値8.4%以上の者の割合の減少)	H22	1.09%	目標値に達した	H28	0.92%	R2	1.02%	変化なし	H34 (R4)	0.80%以下	0.93%以下	現状の増加率を半減させることを目標値とする。女性(6年)で男性4.9%。女性1.9%。	健康づくり市民調査(身体状況調査)健康意識調査
			H23	59.6%		H28	59.8%	R4	63.2%	改善傾向	H34 (R4)	64.0%以上	同左	現状の増加率を半減させることを目標値とする。女性(6年)で男性4.9%。女性1.9%。	健康づくり市民調査(身体状況調査)健康意識調査
	15	糖尿病が強く疑われる者の割合(40~74歳)(HbA1cがJDS値6.1(NGSP値6.5)以上または現在、治療中の者)	H23	男性14.8% 女性7.1%	変化なし	H28	男性12.9% 女性8.4% ※参考 【H28年度末】 ●NGSP値6.5%以上 男性9.0% 女性4.1%	R4	●NGSP値6.5%以上 男性10.0% 女性4.7% ※1	評価困難	H34 (R4)	男性19.7%以下 女性9.0%以下	同左	すでに目標値を達しているが、客観的にハイレベルが維持されるため、目標値は維持する。	NO8アンケート
			H20	該当者14.6% 予備群12.9%		H27	該当者15.3% 予備群12.1%	R3	該当者17.8% 予備群12.6%	悪化傾向	H35 (R5)	H20年度と比較し25.0%減	同左	特定健康診査・特定保健指導実績報告データベース(厚生労働省提供)	
	(10)再掲	特定健康診査受診率(40~74歳)	H22	32.6%	改善傾向*	H27	39.3%	R3	45.7%	改善傾向	H35 (R5)	70.0%以上	69.0%以上	医療適正化計画と調和を図り【目標値を更新】	特定健康診査・特定保健指導実績報告データベース(厚生労働省提供)
			H22	12.0%		H27	13.5%	R3	18.4%	改善傾向	H35 (R5)	45.0%以上	同左	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導実績報告データベース(厚生労働省提供)

分類	指標 NO.	指標名	計画策定時			中間評価時			最終評価時			目標値			目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	新目標値	旧目標値		
1 生活習慣病の発生予防と重症化予防の推進	16	COPDの認知度														※国：GOLD (Global Initiative for Chronic Obstructive Pulmonary Disease) ネット調査 R4年度健康づくり国民調査及び国民生活健康調査において質問項目を追加
			成人の喫煙率													
2 社会生活を営むために必要 な機能の維持及び向上	(2)再掲	自殺者数 (10万人当たり)	H22	24.8% 男性38.0% 女性16.2%	H28	24.7% 男性34.6% 女性16.1%	変化なし	R4	20.1% 男性28.1% 女性13.2%	改善傾向	H34 (R4)	12.0%以下	同左		自殺対策行動計画と調和を図り設定。 【目標を更新】	人口動態統計調査 (厚生労働省)
			H22	25.4	H27	17.5	改善傾向	R3	17.5	改善傾向	H39 (R9)	12.1%以下 (H39)	減少 (H29)		国と同様の減少率 (現状値の10.0%)を用い設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
			H22	8.2%	H28	9.8%	悪化傾向*	R1	8.4%	変化なし	H34 (R4)	7.4%以下	同左		国と同様に設定。	北海道労働局及び監督官自主点検結果
			H23	91.2% ※ 100人以上	H28	【参考】 50人以上 80.7% 30人~49人 61.1%	評価困難	R4	50人以上 84.4% 30人~49人 71.7%	目標値に達した	H32 (R2)	増加	同左		国と同様に設定。	医師・歯科医師・薬剤師調査
	20	小児科医・精神科医・心療内科医数の割合 (小児人口10万当たり)	H22	3科合計 201.1	H27	221.7	改善傾向	R2	253.2	改善傾向	H34 (R4)	増加	同左		国と同様に設定。	

分類	指標NO.	指標名	計画特定時			中間評価時			最終評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	数値等		
2 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上	21	健康な生活習慣（栄養・食生活・運動）を有する子ども（割合） ① 朝食の摂取率の割合（小学6年生） ② 体育の授業以外で週間に運動、スポーツの総運動時間が60分以上と回答した児童の割合（小学5年生）	H24	83.0%	評価困難	R4	81.5%	変化なし	H34 (R4)	100%	同左	北海道教育推進計画と調和を図り設定。 【目標値更新】	全国学力・学習状況調査（文部科学省）		
			H28	84.9%		R4	81.5%		H34 (R4)	100%					
	22	適正体重の子どもの割合 全出生数中の低出生体重児の割合	H22	9.8%	改善傾向	R3	9.5%	変化なし	H34 (R4)	減少	同左	国と同様に設定。	人口動態統計調査（厚生労働省）		
	23	妊婦の喫煙率	H22	10.1%	改善傾向	R3	3.8%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告システム		
	24	産婦の喫煙率	H22	13.2%	改善傾向	R3	6.7%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	妊婦の喫煙率に合わせ目標値を設定。	北海道母子保健報告システム		
	25	妊婦の飲酒率	H22	4.7%	改善傾向	R3	1.4%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告システム（H28のみ速報値）		
	26	高齢者の社会参加の割合 （就業または向からの地域活動をしている高齢者）		なし	評価困難						80.0%以上	国と同様の値を設定したが、数値化が困難なため本計画指標から除く。	※国 内閣府「高齢者数値化が困難なため本計画指標から除く」		
	27	適正体重を維持している者 75歳以上の肥満者の割合 （BMI25以上） 75歳以上のやせ傾向の割合 （BMI20以下）	H23	男性98.1% 女性97.3%	変化なし	R5	男性32.5% 女性24.3% 男性2.2% 女性6.8% ※2	改善傾向 （一部悪化） 【参考比較】	H34 (R4)	減少	同左	現状値以下を目標値設定。 高齢者のやせに配慮し、「やせ傾向」を追加。 【目標値更新】	健康づくり市民調査（身体状況調査）		
	28	65歳以上の日常生活における歩数	H23	男性5,969歩 女性4,799歩	悪化傾向 （※女性悪化なし）	R4	男性5,795歩 女性4,890歩 ※2	悪化傾向 【参考比較】	H34 (R4)	男性7,000歩以上 女性6,000歩以上	同左	国と同様の値を設定。	健康づくり市民調査（身体状況調査）		
	29	口腔機能維持・向上 65歳代における咀嚼良好者の割合	H23	83.4% 【参考】	評価困難	R4	70.3%	改善傾向 【H28比較】	H34 (R4)	80%以上	増加	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値更新】	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値更新】		

分類	指標NO	指標名	計画決定時		中間評価時			最終評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典	
			時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化	時点	新目標値			旧目標値
3 生活習慣の改善	30	健康づくりに関する普及啓発や相談など、市長の健康づくりを支える「北海道健康づくり共同宣言」団体の登録数	H24	45団体	H28	58団体	改善傾向	R4	60団体	改善傾向	H34 (R4)	増加	同左	登録増加を目指し設定。	「北海道健康づくり共同宣言」団体登録事業
			H23	男性42.3% 女性29.9%	H28	男性40.9% 女性25.3%	改善傾向 (男性変化なし)	R4	男性35.9% 女性21.9% ※2	改善傾向 【参考比較】	H34 (R4)	男性28.0%以下 女性24.0%以下	同左	このままの計画(～H24)の目標値を踏襲し設定。	健康づくり市民調査 (身体状況調査)
			H23	33.3%	H28	32.0%		R4	15.2% ※2		H34 (R4)	20.0%以下	同左	国と同様の値を設定。	
4 (4) 7 栄養・食生活	31	適正な量と質の食事をとる者(20歳以上)の食塩摂取量	H23	10.8g	H28	10.0g		R4	12.7g ※2		H34 (R4)	8g以下	同左	国と同様の値を設定。	健康づくり市民調査 (栄養摂取状況調査)
			H23	288g	H28	272g	悪化傾向* (食塩のみ改善傾向*)	R4	264g ※2	悪化傾向 【参考比較】	H34 (R4)	350g以上	同左	このままの計画(～H24)の目標値を踏襲し設定。	健康づくり市民調査 (栄養摂取状況調査)
			H23	56.6%	H28	61.0%		R4	47.7% ※2		H34 (R4)	30.0%以下	同左		
			H23	男性41.9% 女性51.3%	H28	男性46.4% 女性55.7%		R4	男性50.5% 女性31.9% ※2		H34 (R4)	男性19.7%以下 女性31.1%以下	同左		
			H23	男性11.2% 女性7.6%	H28	男性11.6% 女性7.6%	変化なし	R4	男性21.6% 女性13.3%	悪化傾向	H34 (R4)	男性4.0%以下 女性2.4%以下	同左		
35	利用者に示した食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	H23	76.9%	H27	83.7	目標値に達した	R3	76.0%	変化なし	H34 (R4)	85.0%以上	80.0%以上	目標値に達したため、5年間の推移を参考(5ポイント)設定 【目標値を更新】	栄養成分表示の店(ヘルシーメニュー)推進 衛生行政報告例(厚生労働省)	
		H23	3,724件		3859件	改善傾向	R1	制度変更	評価困難	H34 (R4)	増加	同左			

分類 指標 NO.	指標名	計画決定時			中間評価時			最終評価時			目標値			目標値設定の考え方	出典
		時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化	時点	新目標値	旧目標値			
4 生活習慣の改善	運動習慣者の割合(週2回以上30分以上の持続運動で、1年以上継続している者)	H23	男性30.7% 女性28.7% 男性49.2% 女性42.2%	H28	20～64歳 男性33.4% 女性19.2% 65歳以上 男性46.3% 女性41.9%	悪化傾向 (運動習慣は悪化傾向* 歩数は変化なし)	R4	20～64歳 男性22.5% 女性16.0% 65歳以上 男性41.3% 女性44.8% ※2	悪化傾向 【参考比較】	H34 (R4)	男性 40.7%以上 女性 39.7%以上	同左	国と同様の増加率(10.0ポイントの増加)を用い設定。	健康づくり推進調査 (身体状況調査)	
		H23	日常生活における歩数 7 20歳～64歳 イ (再) 65歳以上	H28	男性7,713歩 女性6,589歩 男性5,385歩 女性4,915歩		R4	男性6,381歩 女性5,147歩 男性5,785歩 女性4,890歩 ※2		H34 (R4)	男性9,000歩以上 女性8,500歩以上	同左	国と同様の値を設定。	健康づくり推進調査 (身体状況調査)	
		H24	すこやかロード登録コース数	H28	90市町村 181コース	改善傾向	R4	98市町村 194コース	改善傾向	H34 (R4)	増加	同左	登録増加を目指し設定。	健康づくり推進調査 (健康意識調査)	
		H23	睡眠による休養を十分とれない者の割合(20歳以上)	H28	20.0%	悪化傾向*	R4	27.1%	悪化傾向	H34 (R4)	15.0%以下	同左	目標値は国同様設定。	健康づくり推進調査 (健康意識調査)	
ウ 休養			17.8%												



分類	指標 No.	指標名	計画策定時			中間評価時			最終評価時			目標値		目標達成の考え方	出典
			時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	数値等	変化	時点	新目標値		
4 工 喫 煙 生 活 習 慣 の 改 善	(2) 再掲	成人の喫煙率	H22	24.8% 男性35.0% 女性16.2%	変化なし	R4	20.1% 男性28.1% 女性13.2%	改善傾向	H34 (R4)	12.0%以下	同左	国と同様の値を規定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)		
			H24	男子0.9% 女子0.6%	変化なし	H29	男子0.5% 女子0.2%	R5	男子0.3% 女子0.1% 答えたくない3.1%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を規定。	道庁(地域保健課)
	H24	男子2.9% 女子1.7%	H29	男子0.8% 女子0.5%		R5	男子1.8% 女子0.4% 答えたくない0.0%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を規定。	道庁(地域保健課)		
	(23) 再掲	妊婦の喫煙率	H22	10.1%	改善傾向*	R3	3.8%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	妊婦の喫煙率に合わせ目標値を設定。	北海道母子保健報告システム		
	(24) 再掲	受動喫煙の機会を有する者の割合 ・行政機関 ・医療機関 ・職場 ・家庭 ・飲食店	H22	13.2%	改善傾向*	R3	6.7%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	妊婦の喫煙率に合わせ目標値を設定。	北海道母子保健報告システム 健康づくり市民調査(健康意識調査)		
	40	公共施設8.9% (行政機関・医療機関) 職場25.2% 家庭18.4% 飲食店41.7%	H28	8.4%	改善傾向*	R4	3.0% 公共施設3.0% (行政機関・医療機関) 職場13.3% 家庭5.4% 飲食店17.0%	改善傾向	H34 (R4)	増加	同左	登録増加を目標し設定。	おいしい空気の施設登録事業		
			H28	15.5% 公共施設15.5% (行政機関・医療機関) 職場36.7% 家庭3.2% 飲食店44.3%	改善傾向* (悪化のみ悪化傾向*)	R4	1.7%以下 行政機関0% 医療機関0% 受動喫煙のない職場の出現(H32) 家庭3.0%以下 飲食店15.0%以下	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を規定。	健康づくり市民調査(健康意識調査)		
	41	おいしい空気の施設登録数	H24	3,067施設	改善傾向	R2	制度変更	評価困難	H34 (R4)	増加	同左	国と同様の値を規定。	健康づくり市民調査(健康意識調査)		
	42	生活習慣病のリスクを高める量(1日当たり1杯)のアルコール摂取量が男性10杯以上の割合(20歳以上)	H23	20.8% 男性 9.6% 女性	悪化傾向* (男性のみ改善傾向*)	R4	20.5% 男性 16.7% 女性	悪化傾向	H34 (R4)	男性17.7%以下 女性8.2%以下	同左	同左	国と同様の値を規定。	道庁(地域保健課)	
			H29	2.3% 男性 1.2% 女性	改善傾向*	R5	0.6% 男性 0.6% 答えたくない5.4%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	同左	国と同様の値を規定。	道庁(地域保健課)	
43	未成年者の喫煙率(飲酒経験のある未成年者(過去1か月間) 中学生)	H24	5.3% 男性 5.0% 女性	改善傾向*	R5	0.6% 男性 0.6% 答えたくない1.6%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を規定。	北海道母子保健報告システム(H20のみ速報値)			
(25) 再掲	妊婦の喫煙率	H22	4.7%	改善傾向*	R3	1.4%	改善傾向	H34 (R4)	0%	同左	国と同様の値を規定。	北海道母子保健報告システム(H20のみ速報値)			

分類	指標NO.	指標名	計画策定時			中間評価時			最終評価時			目標値		目標値設定の考え方	出典		
			時点	数値等	時点	数値等	策定時との変化	時点	数値等	策定時との変化	時点	新目標値	旧目標値				
4	44	乳幼児・学童期のむし歯のない者の割合 7歳以上のむし歯のない3歳児の割合 12歳児のむし歯数 (1人平均むし歯数)	H23	77.8%	H28	82.9%	改善傾向	R3	89.7%	目標値に達した	H34 (R4)	90.0%以上	85.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】	3歳児歯科健康診査		
			H23	1.8本	H28	1.1本		R3	1.0本		H34 (R4)	1.0本以下	同左				
			H23	83.4% 【参考】	H28	66.8%	評価困難	R4	70.3%	改善傾向 (H28比較)	H34 (R4)	80%以上	増加			歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】	市民歯科保健実態調査
			H23	42.1%	H28	48.0%		R4	65.9		H34 (R4)	60.0%以上	50.0%以上				
5	46	健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	H23	22.0%	H28	28.3%	改善傾向	R4	41.0%	改善傾向	H34 (R4)	4.0%以上	30.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。 【目標値を更新】	市民歯科保健実態調査		
			H22	70.03年 男性73.19年	H25	71.11年 女性74.09年		R1	75.03年 女性75.03年		H34 (R4)	増加	同左				
5	47	健康寿命の延伸・健康格差の縮小 平均寿命と健康寿命との差の縮小	H22	男性9.17年 女性12.97年	H25	男性8.76年 女性11.88年	改善傾向	R1	男性9.20年 女性12.07年	改善傾向 ※男性の平均寿命と健康寿命の差の拡大	H34 (R4)	減少	同左	平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加により差の縮小を目指し設定。	平均寿命：平成25年北海道保健統計年報（厚生労働省 簡易生命表）から上記健康寿命を差し引いて算出		
			H22	22.0%	H28	28.3%		R4	41.0%		H34 (R4)	4.0%以上	30.0%以上				

\*：P<0.1

※1 前回と出典が異なる数値

※2 前回と調査方法が異なる数値